

都市再生整備計画 事後評価シート
豊川姫街道地区

平成27年2月

愛知県豊川市

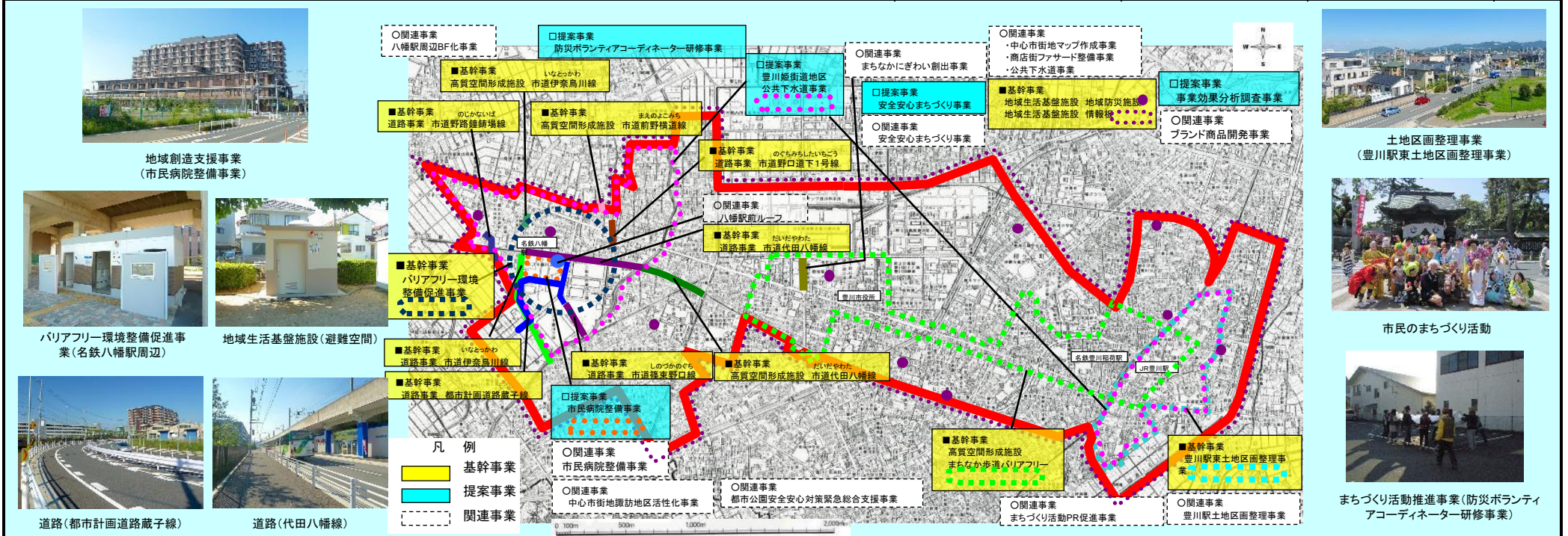
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	豊川市	地区名	豊川姫街道地区			面積	823ha				
交付期間	平成22年度～平成26年度	事後評価実施時期	平成26年度	交付対象事業費	5,505百万円	国費率	0.399						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(都市計画道路蔵子線、市道伊奈鳥川線、市道代田八幡線、市道篠東野口線、市道野路鐘鋳場線、市道野口道下1号線)、地域生活基盤施設(避難空間)、高質空間形成施設(カラー舗装、まちなか歩道バリアフリー)、土地区画整理事業(豊川駅東土地区画整理事業)、バリアフリー環境整備促進事業(名鉄八幡駅周辺)										
		提案事業	地域創造支援事業(公共下水道事業、市民病院整備事業、安全安心まちづくり事業)、事業活用調査(事業効果分析調査事業)、まちづくり活動推進事業(防災ボランティアコーディネーター研修事業)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		提案事業	—		—		—						
	新たに追加した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(観光誘導情報板)		観光情報等を案内するため、情報板を追加する		当初より想定済の事業だったため、目標及び指標には影響しない。						
		提案事業	地域創造支援事業(安全安心まちづくり事業)		災害対策を充実させるため、河川の水位表示を設置する。		当初より想定済の事業だったため、目標及び指標には影響しない。						
交付期間の変更	当初変更	平成22年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	地区内鉄道駅乗降客数	人	3,177,596	H20	3,310,100	H26	3,228,950	3,360,200	○	あり なし	名鉄八幡駅周辺の整備による利便性の向上や市民病院の整備に伴う来院者により、八幡駅の乗降客数が増加した。また、他の駅においても土地区画整理事業により人口が増加し、鉄道駅乗降客数も増加しているため、目標達成が見込まれる。	平成27年7月頃
	指標2	地区内人口	人	30,670	H20	30,890	H26	30,614	30,900	○	あり なし	道路、避難地となる公園等の防災施設の整備及び河川の水位表示の設置等により、安心・安全な生活環境の充実を図った。加えて、土地区画整理事業の推進により、暮らし続けられる都市空間が形成され、人口が増加傾向にあるため、目標達成が見込まれる。	平成27年7月頃
指標3	医療環境に対する満足度	%	45.5	H21	50.9	H26	52.3	62.9	○	あり なし	市民病院の整備に加え、周辺道路整備やバリアフリー化により、市民病院への利便性が向上し、医療環境満足度が上昇しているため、目標達成が見込まれる。	平成27年11月頃	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	豊川地区の景観整備等のまちづくり事業や諏訪地区の中心市街地活性化事業等により実施されている、「いなり楽市」、「諏訪まちリアルすごろく」、「おいでん横丁」等の活性化イベントでは、多くの市民が参加し、賑わいをみせている。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	・事業の進捗状況の確認、指標の達成状況の確認		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● ・今後も都市再生整備計画事業を実施する場合は、定期的にモニタリングを行い、事業の進捗及び目標指標の達成状況の管理を行っていく。					
	住民参加プロセス	・三明公園整備事業に係るワークショップを実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● ・今後も、住民を交えた協議を行い、次期計画で事業を実施し、整備後は公園管理を地元住民が担うなどのまちづくり活動につなげていく。					
	持続的なまちづくり体制の構築	・諏訪で商店街を広く市民にPRする「諏訪まちリアルすごろく」を開催 ・豊川稲荷表参道で地元主催による「いなり楽市」を開催		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● ・今後も、中心市街地の魅力を高め、活性化を図る必要があるため、まちづくり活動団体等と連携して継続的に取り組んでいく。 ・市民活動団体などが主体的に活動できるよう、市は、今後も、継続して側面支援を行っていく。					

様式2-2 地区の概要

豊川姫街道地区(愛知県豊川市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
【大目標：元気の出るまち、住みたくなるまちづくり】 目標1 中心市街地及びその周辺地区の活性化 目標2 安心・安全に暮らし続けられる生活環境づくり 目標3 健やかで生き生きと暮らせる都市空間の形成	地区内鉄道駅乗降客数	単位：人	3,177,596	H20	3,310,100	H26	3,360,200	H26
	地区内人口	単位：人	30,670	H20	30,890	H26	30,900	H26
	医療環境に対する満足度	単位：%	45.5	H21	50.9	H26	62.9	H26



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・名鉄八幡駅周辺の整備による利便性の向上や市民病院の整備に伴う来院者により、八幡駅の乗降客数が増加した。また、他の駅においても土地区画整理事業により人口が増加し、鉄道駅乗降客数も増加した。今後も、中心市街地及びその周辺のさらなる活性化を推進していくため、歩行者空間の快適性の向上を図る必要がある。 ・道路、避難地となる公園等の防災施設の整備及び河川の水位表示の設置等により、安心・安全な生活環境の充実を図った。加えて、土地区画整理事業の推進により、暮らし続けられる都市空間が形成され、人口が増加した。今後は、地域住民の居住性の向上による安全で安心な市街地形成を図り、人口定着を図る必要がある。 ・市民病院の整備に加え、周辺道路整備やバリアフリー化により、市民病院への利便性が向上し、医療環境満足度が上昇した。今後は、健やかで生き生きと暮らし続けられる生活環境のさらなる実現を目指し、医療内容の充実を図る必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の活性化などのまちづくりを支援する事業を継続して推進するとともに、事業に関するPRを強化する。 ・安全・安心に関する事業のさらなる推進を図るため、魅力あふれる都市空間を形成し、生活環境を充実させ、人口定着を推進する。